



# 鳥越城 (国指定史跡・続日本100名城)



織田方が改修した外柵形虎口に復元された門と石垣

所在地：石川県白山市三坂町、別宮町、上野町、釜清水町

別称：別宮城

立地：丘陵頂部、標高312m

城主：鈴木出羽守、柴田勝家、佐久間盛政

時期：戦国

見学時間(参考)：30分～1時間30分

鳥越城は白山山系のひとつである鷲巣岳の尾根筋にあり、手取川とその支流の大日川を眼下に望む。

昭和52年(1977)から平成14年(2002)まで発掘調査が行われ、建物跡や柵列などを検出し、盛土層から2層の焼土層を確認している。昭和60年(1985)9月3日に国史跡に指定された。



鳥越城跡登口

鳥越城は本願寺から派遣された鈴木出羽守が織田信長軍の侵攻に備えて築城したと伝えられる。天正8年(1580)11月に出羽守が織田方の柴田勝家に謀殺されると落城し、山内衆(加賀一向一揆)と柴田軍の城の奪い合いが続いた。天正10年3月ついに鎮圧され、三百人余の本願寺門徒が磔にされ、白山麓一向一揆は壊滅状態となり、「加賀一向一揆最後の砦」と言われている。



復元された中の丸門

山上の駐車場から城跡に入った後三の丸の裾に「一揆敗れて山河あり」の記念碑が建立されている。平成2年(1990)鳥越村一向一揆まつり実行委員会によって加賀一向一揆五百年を記念して、笠原一男氏が題字を記され、吉田隆氏がレリーフを創作された。



春はカタクリが咲く



記念碑



本丸

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ  
北陸城郭プロジェクト(フリー・スタイル有限会社)  
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9  
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943  
E-MAIL. contact@j-sampo.com  
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>